

○ 市民病院部の約束

・市民病院部事務部長の基本姿勢

市立三次中央病院は、備北二次医療圏の中核病院として、急性期医療及び高度医療を担っています。市民に安全安心な医療を提供していくため、地域の医療機関がそれぞれの役割を分担して連携する「地域完結型医療」を取り組みます。また、市民に継続的に医療サービスを提供していくため、経営の健全化に取り組みます。

・病院企画課の約束

安心安全な医療体制の整備と、病院事業の健全経営を堅持します。

項目番号	約束（項目）	取組内容（計画から）	平成24年度目標
(2)－⑤	健康・防災	市民が安心して暮らすことができる基盤となる、医療、健康推進、防災の体制整備、充実を図る。	看護師配置7：1の人員を確保する。
(5)－④	病院事業会計の経営健全化	病院事業会計の健全経営の継続を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・経常収支比率100.9%（過去3カ年平均）以上を達成する。 ・材料費の対医業収益比率31%以下で維持する。

・医事課の約束

患者サービスの向上と医業収益確保に積極的に取り組みます。

項目番号	約束（項目）	取組内容（計画から）	平成24年度目標
(5)－②	債権確保対策の推進	市税、使用料等の滞納債権額の縮減と債権管理を徹底する。	未収金発生防止と債権確保行動を取り組み、医療費収納率を現年分97%以上・滞納繰越分51%以上確保する。
(5)－④	病院事業会計の経営健全化	病院事業会計の健全経営の継続を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療機関との連携の強化を図り、紹介率40%以上、逆紹介率60%以上を確保する。 ・診療報酬査定率0.2%以下（過去3カ年平均）を達成する。 ※用語解説：「診療報酬査定率」・・・診療報酬を支払基金等に請求した際に、減額される率